

長崎県商工会議所連合会
長崎県商工会連合会
長崎県中小企業団体中央会
長崎県経営者協会
長崎県工業連合会

様

長崎県産業労働部
若者定着課長



新規高等学校卒業者の積極的な採用について（お願い）

企業の皆さまにおかれましては、日頃から長崎県の施策への御理解と御協力をいただいております。心から感謝申し上げます。

さて、わが国の人口は2008年をピークに減少傾向となっておりますが、長崎県では、全国に先んじて1960年から人口が減少しています。また、人口減少に伴い、少子高齢化が進み2025年には、高齢者人口がピークを迎え、2040年には、生産年齢人口が半数を割ると予測されており、このまま人口減少が進めば、日常生活にも大きな影響が懸念されます。

本県の人口減少の要因は、特に若い世代を中心とした転出の増加（社会減）と、出生数の減少（自然減）によるものでありますが、特に社会減については、都市部からの採用圧力の高まりもあり、これまで本県に求人をしていなかった県外企業からの求人も増えており、県内企業の人材確保は大変厳しい状況になっております。

このような現状を踏まえ、県では、県内の高校生の県内就職を促進するため、県外への就職を希望する生徒や就職先が決まっていない生徒に対しては、県内企業を選択肢としてもらえるよう、また、県内を希望する生徒には確実に県内に就職できるよう高等学校と連携して、生徒、保護者に対して企業の情報発信や、県内企業の魅力向上についての施策を実施しているところです。

企業の皆様におかれましては、下記の点にご留意いただき、一人でも多く希望する生徒を採用いただきますようお願いいたします。

記

1. 9月16日から高校生の就職試験が始まりますので、応募があった場合は速やかに選考試験を実施してください。
 2. 1回目の選考に漏れた生徒が、次の応募を行うために、試験の結果を速やかに高校にご連絡ください。
 3. 9月上旬の学校からの応募段階で、募集定員に未充足が生じる状況がありましたら、速やかに、その旨について求人を依頼した高校へお知らせください。
 4. 就職試験終了後、なお求人未充足がある場合は、改めて未充足人数を求人依頼高校又は新たに求人を依頼したい高校へご連絡ください。
- ※ H30は一度落ちた人が、2回目で県内を希望していたにも関わらず、県内企業の情報が少なく、結果として県外に就職した人が150名程度います。

高校生の就職活動 (9/16以降未内定者) の流れ

9月5日から

学校推薦決定、企業への応募開始

9月16日から

企業での選考開始～内定

※10月15日以降は
複数応募・推薦が可能

選考結果(未内定)の通知

※結果通知は9月末までに
高校へ送付してください

高校内で
次の受験先を選考

次の受験先決定～選考

3月末まで

高校へ未充足情報を随時提供
することが重要！

※H30は一度落ちた人が、
2回目で県内を希望していた
にも関わらず、県内企業の情
報が少なく、結果として県外
に就職した人が150名程度い
ます

選考前の求人票だけでは選考開始後の企業の充足・未充足状況が
高校では判断できません。 ⇒ 応募機会の損失！
企業情報は年間を通じて高校へ提供してください。

○ H31.3卒の県内希望者の内定状況

9月末 51.5% 10月末 76.5% 11月末 83.1%